

取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくお使いください。お願い申し上げます。
(取扱説明書はお手もとに保管してください。)

部品構成



特徴

- A4ファイルの収納が可能！ツーリング以外でも通勤・通学に便利なサイズ。
- 荷物が出し入れしやすい大きな開口部。背面メッシュポケット付き
- 縦、横両方向に積載可能。
- Kシステムベルト採用！簡単・確実な装着が可能！装着後もズレにくい。
- 選べる取付け方法、Kシステムベルトだけでなく固定ベルトも付属
- 付属品充実。ショルダーベルト、大型レインカバー、接続バックル等が初めから付属。

●車両状況に応じて下記の「シートへの取り付け」または「車両への取り付け」を選択してください。

シートへの取り付け

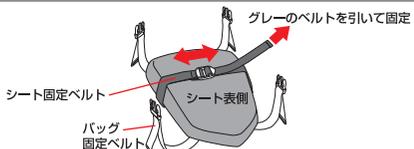
KシステムベルトW-T25を使用

1 シートをとり外し、図のようにKシステムベルトをシート裏にロゴが見えるようにして位置を決め、シートの突起を避けるようにしてグレーのベルトにシートを差し込みます。



注意 バックルの裏表を間違えると装着できません。

2 シート表側でシート固定用のグレーのベルトを締めてシートに固定してください。グレーのベルトは回転移動できますので、ベルトが引きやすい場所に調整出来ます。



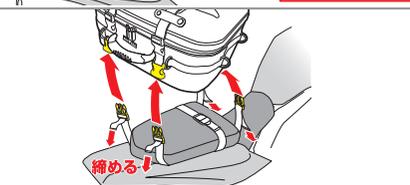
注意 ベルトがしっかり固定されていないとベルトがずれて安定しません。

3 シートを戻し、しっかりと車体に固定させます。(この時に固定用のバックルのついた4本のベルトをシートの外に上向きになるように出してください。)



注意 ベルトがねじれてバックルの向きが変わると固定できません。ベルトがねじれて挟まれていないか注意して、シートを戻してください。

4 バッグのバックルにKシステムベルトのバックルを差し込み固定します。不安定にならないように先に前の左右のバックルを同時に引いて適度なテンションにベルトの長さを調整し、次に後ろの左右バックルを同時に引いて長さを調整してください。



警告 ベルトが車体側のフレームやフックに挟まれて破断する事のないようにご注意ください。

警告 余ったベルトはホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないよう、安全な部分に巻き付けるかオプションのベルト止めストッパー等でまとめてください。

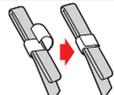
接続バックル

バッグを取り付けない時は接続バックルを使用します。



ベルト止めストッパー

余ったベルトはMP-295ベルト止めストッパー(別売)でまとめることができます。
※オプションパーツ(別売)



車両への取り付け

固定ベルトを使用

1 「固定ベルト」のループ状になっている部分を使用してバッグの取付位置を想定して車両に取り付けます。



MP-123 固定ベルト

注意 ●バックルの裏表を間違えると装着できません。
●車体の温度が高い部分(エンジンやマフラー等)にベルト、バックル、バッグ等が触れると溶ける場合があります。
●「Kシステムベルト」と「固定ベルト」は併用出来ません。

車両フレーム等の場合



バックル固定ベルトループ部

取り付けたい部分(フレーム等)に固定ベルトのループ部を巻き付け、ループ部の中に固定ベルトのバックル側を通します。

フレーム等

一般的な荷掛けフックの場合



バックル固定ベルト

固定ベルト先端のループを荷掛けフックに引っかけます。

ループ部

フック

ベルトタイプの荷掛けフックの場合



バックル固定ベルトループ部

固定ベルトのループ部を荷掛けベルトに通し、ループ部の中に固定ベルトのバックル側を通します。

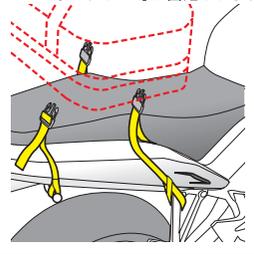
荷掛けベルト

右ページに続く

左ページから続く

フロント側

車両フレームや荷掛けフック、セカンドステップ等に固定します。



リア側

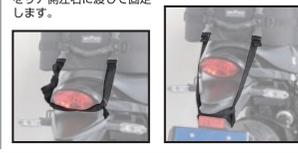
荷掛けフックがある車両

車両フレームや荷掛けフックに固定します。



荷掛けフックが無い車両

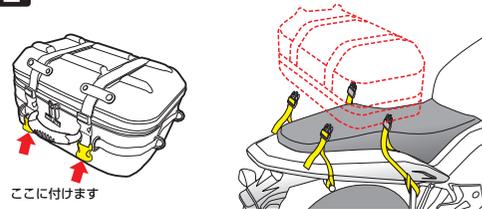
- 固定ベルトを1本にして取り付ける場合
ループの一方に通して固定ベルト2本を1本にしたもの(※左記ベルトタイプの荷掛けフックの場合参照)をリア側左右に渡して固定します。
- 固定ベルトを泥泥け等に回して取り付ける場合
泥泥けやフレームを利用して固定します。
- 固定ベルトをプレートフック等に引っ掛けて使用する場合
プレートフック等(別売)の荷掛けフック穴に固定します。



注意 使用方法によっては法令・命令等に抵触する恐れがありますので、ナンバープレートの判別を妨げない様にご使用ください。

警告 ●固定ベルトの取り直しは、ホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないようにしてください。
●取り付け後、及び乗車の前には必ず、安全な運転に支障がないよう確認してください。
●上記の取り付け方を守らないと転倒等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

2 バッグが左右均等になるよう4本のベルトの長さを仮調整します。



3 バックルを差し込み、バッグを装着してバッグが不安定にならないように適度なテンションにベルトの長さを調整します。



警告 余ったベルトはホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。

●上部積載スペースの使用方法

上部積載の際は上部2本のホールディングベルトを使用します。その時はベルトガイドの外側のホックを外してください。積載物に合わせて必ず適度なテンションをかけ、ベルトの長さを調整します。
※ベルトガイド内側のカンメは外れませんのでお取り扱いにご注意ください。



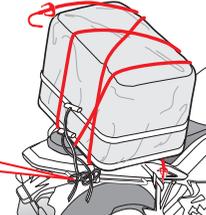
警告 余ったベルトはホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。ホールディングベルト2本で締め付けますので、すべり落ちる可能性のある物はバッグ内に収納してください。

●レインカバーの装着

- 2段のドロコードでレインカバーをしっかり固定できます。余ったレインカバーは内側に折り込みしっかり固定してください。
- 余ったドロコードは固定ベルト等に巻き付けてください。届かない場合はコード自体を結び、しっかり固定してください。
- 落下防止の為、余ったレインカバーは市販のコムコード等でしっかり押さえてバタ付かない様に固定してください。

注意 レインカバーは付属していますが完全防水ではありません。雨天使用時は内部の荷物を予めニール袋に入れ等の対策を行ってください。

警告 余ったドロコードは可動部分に接触しない様に安全な部分に巻き付けてください。



●最小時



●最大時

●接続バックルの装着

取り外し後の固定ベルトは付属の接続バックルで車体に取り付けておくことが可能です。



●ショルダーベルトの装着

バッグを持ち歩く時に便利なMP-123ショルダーベルト(別売)を装着できます。



このDリングにつなぎます。

●別売 補修・オプションパーツ(消耗品パーツ)のご案内 お求めはお近くの「モトフィス」取扱店またはWeb上にてご注文ください。

補修パーツ					
形態					
品番	MP-123	MP-123	MP-124	MP-318	MP-327
名称	ショルダーベルト	固定ベルト	接続バックル	KシステムベルトW-T25	レインカバー
セット数	1本	1本	1個	1個	1枚

オプションパーツ(別売)

	MP-295
	ベルト止めストッパー
	5個